

令和5年度 事業計画(訂正版)

1 活動計画

- 4月1日(土):第1回月例会
- 5月6日(土):第2回月例会、令和5年度総会
- 6月3日(土):第3回月例会
- 7月1日(土):第4回月例会
- 8月11日(金)~13日(日):第19回ミニキャンプ(県民活動総合センター)
- 9月2日(土):第5回月例会
- 10月7日(土):第6回月例会
- 11月4日(土):第7回月例会
- 12月2日(土):第8回月例会
- 1月6日(土)~7日(日):冬季集中研修会兼第9回月例会(宮代特別支援学校:予定)
- 2月3日(土):第10回月例会
- 3月2日(土):第11回月例会

- *コロナウィルス感染状況を見ながら、研究会開催の可否を事務局で検討する。実施時は「埼玉心理リハビリテーション研究会新型コロナウイルス感染予防対策」に則り、安全な研究会の運営ができるように対応をとる。(活動場所の環境整備など)
- *第1土曜日の月例会、ミニキャンプ、冬季集中研修会を計画し、トレーナー育成(動作法の研修)の場として開催する。月例会の午前中の研修では、動作法に関する基礎的研修や資料による事例検討、対面による実技公開を行う。
- *ミニキャンプ、冬季集中研修会の後に活動内容をまとめた報告書をマネージャーが作成し会員等に配布する。
- *会場は、宮代特別支援学校を基本とし、会場貸し出しが難しい場合には、蓮田特別支援学校を利用する。(両校ともに利用許可をとっておく)
- *関東甲信地区研究協議会と連携を図り、県外の各心理リハの情報提供をする。県内の訓練会とも連携を図る。
- *トレーナーには引き続き研修の協力を仰ぐと共に、保護者同士の情報交換の場とする。

2 研修計画

- ・トレーナー育成を目標に、動作法の知識や技能の伝達を図り、それぞれの職場等で活用できるような内容の研修を計画する。

4月	「動作法の基本」	10月	「気持ちに課題のある子どもとのかかわり」
5月	「動作法と自立活動」	11月	「事例検討」
6月	「緊張の強い子どもとのかかわり」	12月	「経過報告」
7月	「事例検討」	2月	「姿勢が不安定な子どもとのかかわり」
9月	「経過報告」	3月	「事例検討」

*事例検討は、研究会メンバー以外のトレーナーに声をかけ、公開実技のような方法で研修を行う。

*事例検討は前月の研修内容に課題のあるトレーナーに関する検討を行い、翌月に経過報告を行う。経過報告が難しい場合には、その後の予定を前倒して研修を進める。

3 保護者活動計画

- ・県内各訓練会の保護者との連携を図る。
- ・トレーナー保護者に向けた研修機会を検討する。(埼玉心理リハビリテーション親の会より)

4 その他

- ・ホームページ更新等用に年間30,000円の予算をとる。